

【様式1】

学生等の学びを継続するための緊急給付金申請書

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構の「学生等の学びを継続するための緊急給付金」を申請します。

私が現在、日本学生支援機構の奨学生である場合は、日本学生支援機構が保有する私の口座情報を本緊急給付金の振込先情報として利用することに同意します。

1. 基本情報

		提出年月日		西暦	年	月	日
所属する学校名		学籍番号					
学部／院・年		学部	年／院	年	専攻・コース 研究領域		
氏名	カナ（姓）	カナ（名）					
	漢字（姓）	漢字（名）					
生年月日（西暦）		年		月	日生	電話番号	
機構の奨学生番号 ※機構の奨学生のみ記入ください。		—		—			

2. 振込先情報

※ 日本学生支援機構の奨学生は記入不要です。ただし、日本学生支援機構の奨学生であっても日本学生支援機構に登録している口座が解約済であるなどの理由により、学生等の学びを継続するための緊急給付金の受取りに支障がある場合は記入してください（日本学生支援機構の奨学金の登録口座については、別途、変更の届出が必要です）。

口座名義（カタカナ氏名） ※通帳記載の口座名義人を記入	
--------------------------------	--

（ゆうちょ銀行以外の金融機関）

金融機関名・支店名	銀行 信用金庫 農協			支店 営業所 出張所
金融機関コード	店舗コード			
預金種別	普通預金			
口座番号 ※右詰で記入				

（ゆうちょ銀行）

ゆうちょ銀行	記号				
	番号				

3. 申し送り事項

- ※ 証明書の提出が困難な理由や多子世帯、ひとり親世帯等であることや、大学等独自の授業料減免の申請状況など、大学等に申し送りすることがあれば記入またはチェックボックスに✓してください。なお、こちらに質問などを記載しても返信致しません。
- ※ 大学等1年生で予定していたアルバイトがなくなった場合等は、そのような事情を記入ください。

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> 多子世帯（満18歳未満の児童を現に3人以上扶養している世帯） |
| <input type="checkbox"/> ひとり親世帯 |
| <input type="checkbox"/> 2021年度、授業料減免を申請し、申請が認められた者 |
| <input type="checkbox"/> 2021年度、授業料の延納願を提出し、延納が認められた者 |

4. 添付書類

- ※ 該当書類の「チェック」欄に「○」を記入してください。該当がない場合は、添付する書類名を記載のうえ、「チェック」欄に「○」を記入してください。

チェック	書類名
	振込口座に係る通帳やキャッシュカードの写し（口座名義（カタカナ氏名）及び口座番号が分かるページ）【必須】
	① アパート等の賃貸契約書の写し（自宅外生のみ）
	② 預貯金通帳やネットバンキングの明細の写し、WeChat等のアプリ送金記録 ※「仕送り額」「アルバイトの給与額」を確認するために必要となります。該当する項目・金額にマーカーを引いた上で、審査する人が内容を理解できるよう説明文を記載してください。海外送金の場合は、 <u>日本円に換算</u> してください。
	③ 新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている受給証明書等
	④ アルバイト先からの給与明細（減額前、減額後 ※減少がわかるものが昨年度に係るものである場合、本年度のアルバイト収入が改善していないことがわかるものも添付すること）
	⑤ 奨学生証など認定書の写し
	その他（ ）

ご記入いただいた情報は、日本学生支援機構の学生等の学びの継続のための緊急給付金のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、文部科学省、大学等、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

【様式2】

学生等の学びを継続するための緊急給付金を受けるための要件に係る誓約書

私は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する学生等の学びを継続するための緊急給付金に申請するにあたり、次の①～⑤の申請要件について、満たしている項目を確認しました。

要件チェック項目	チェック欄(レ)	金額(年額)
① 自宅外で生活している又は自宅で生活しているが家庭から支援を受けていない		
②家庭から多額の仕送りを受けていない ※1年生は家庭からの仕送り予定額、2年生以上は2020年度の仕送り年額を記載すること ※仕送りには授業料(最大118万円)を含む。入学金は含まない。 ※右の「仕送り」欄は、授業料以外の生活費等の仕送り年額を記載すること。 ※合計が210万円を超えている場合は、✓を付さず、様式1「3. 申し送り事項」に「仕送りを受けても経済的に苦しく、修学の継続が困難である理由」を必ず記載すること。		授業料 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 授業料以外 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 計 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
③家庭(両親のいずれか)の収入減少等により、家庭からの追加的支援が期待できない		
④新型コロナウイルス感染症によりアルバイト収入(雇用調整助成金による休業補償を含む。)に影響を受けており、1)～3)いずれかの状況となっている 1)新型コロナウイルス感染症の影響で想定していたアルバイト収入が得られない状況が継続している 2)コロナ禍前と比較して、アルバイト収入が大きく減少(50%以上減少)し、その状況が本年度になっても改善していない 3)アルバイト収入が増加や一定水準に達していたとしても、家庭の経済状況が悪化したこと等の理由により、アルバイト収入を増やさざるを得ず、修学の継続が困難となっている		
⑤既存の支援制度について以下のいずれかを満たす		
1)高等教育の修学支援新制度に申し込みをしている者若しくは今後利用を行う者であって、第一種奨学金(無利子奨学金)の限度額まで利用している者		
2)高等教育の修学支援新制度の対象外であって、第一種奨学金(無利子奨学金)の限度額まで利用している者		
3)要件を満たさないため新制度又は第一種奨学金(無利子奨学金)を利用できないが、大学等独自の奨学金や民間等を含め申請が可能な支援制度、外国人留学生学習奨励費等を利用している者若しくは利用を予定している者		

上記の内容に相違ないことを誓約し、申請内容に虚偽があった場合は返金することに同意します。

西暦 年 月 日

学校名

学部/研究科名

学籍番号

署名:

記入例

【様式2】

学生等の学びを継続するための緊急給付金を受けるための要件に係る誓約書

私は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する学生等の学びを継続するための緊急給付金に申請するにあたり、次の①～⑤の申請要件について、満たしている項目を確認しました。

要件チェック項目	チェック欄(レ)	金額(年額)
① 自宅外で生活している又は自宅で生活しているが家庭から支援を受けていない	✓	
② 家庭から多額の仕送りを受けていない ※1年生は家庭からの仕送り予定額、2年生以上は2020年度の仕送り年額を記載すること ※仕送りには授業料(最大118万円)を含む。入学金は含まない。 ※右の「仕送り」欄は、授業料以外の生活費等の仕送り年額を記載すること。 ※合計が210万円を超えている場合は、✓を付さず、様式1「3. 申し送り事項」に「仕送りを受けても経済的に苦しく、修学の継続が困難である理由」を必ず記載すること。	✓	授業料 <input type="text" value="118"/> 万円 授業料以外 <input type="text" value="60"/> 万円 計 <input type="text" value="178"/> 万円
③ 家庭(両親のいずれか)の収入減少等により、家庭からの追加的支援が期待できない	✓	
④ 新型コロナウイルス感染症によりアルバイト収入(雇用調整助成金による休業補償を含む。)に影響を受けており、1)～3)いずれかの状況となっている	✓	
1) 新型コロナウイルス感染症の影響で想定していたアルバイト収入が得られない状況が継続している	✓	
2) コロナ禍前と比較して、アルバイト収入が大きく減少(50%以上減少)し、その状況が本年度になっても改善していない		
3) アルバイト収入が増加や一定水準に達していたとしても、家庭の経済状況が悪化したこと等の理由により、アルバイト収入を増やさざるを得ず、修学の継続が困難となっている		
⑤ 既存の支援制度について以下のいずれかを満たす		
1) 高等教育の修学支援新制度に申し込みをしている者若しくは今後利用を行う者であって、第一種奨学金(無利子奨学金)の限度額まで利用している者		
2) 高等教育の修学支援新制度の対象外であって、第一種奨学金(無利子奨学金)の限度額まで利用している者		
3) 要件を満たさないため新制度又は第一種奨学金(無利子奨学金)を利用できないが、大学等独自の奨学金や民間等を含め申請が可能な支援制度、外国人留学生学習奨励費等を利用している者若しくは利用を予定している者	✓	

授業料全額を家庭が支払っている場合は118万円。学生自身ですべて負担している場合は0万円。自己負担額を記入。

家賃、生活費などの仕送り年額

上記「授業料」と「授業料以外」の合計額を記入。210万円を超えている場合は指示の通り

今年度(2022年度)に本学独自の奨学金や授業料減免制度に採用された方は、3)に✓をし、【様式A】の(5)に採用された経済的支援制度名を記入すること。

上記の内容に相違ないことを誓約し、申請内容に虚偽があった場合は返金することに同意します。

西暦 2022年 2月 10日

学校名 多摩美術大学

学部/研究科名 美術学部

学籍番号 32.142999

署名: 多摩 美男

「支給要件を満たすことを証明する書類」説明資料

以下(1)～(5)の質問について、「はい」か「いいえ」のいずれかに✓し、「いいえ」の場合は () の指示に従って枠内へ記入してください。※書ききれない場合は、別紙 (A4 用紙) に記載してください。

(1) アパート等の賃貸契約書の写しなど、自宅外に住んでいること証明する資料は提出しましたか？

はい

いいえ (→①②を必ず書くこと。)

① 提出できない理由：

② 経済的に独立していることの説明：

(2) 預貯金通帳の写しなど、仕送り額が確認できる書類は提出しましたか？

はい

いいえ (→理由を必ず書くこと。)

提出できない理由：

(3) 新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている場合の受給証明書等は提出しましたか？

はい

いいえ (→①②を必ず書くこと。)

① 提出できない理由：

② 家庭からの追加的支援が期待できない理由：

(4) アルバイト先からの給与明細または振込口座の預貯金通帳の写し等は提出しましたか？

はい

いいえ (→①②を必ず書くこと。審査に必要ですので、できるだけ提出するようにしてください。)

① 提出できない理由：

② 「コロナ禍前後のアルバイト状況」と「本年度のアルバイト収入では、現在修学の継続が困難である理由」

(5) 奨学生証などの認定書の写しは提出しましたか？ (例：今年度の学内外の奨学金等を受給している証明書)

はい

いいえ (→理由を必ず書くこと。)

提出できない理由：

※その他、特に伝えたいことがある場合は【様式1】の3. 申し送り事項に記入してください。

※詳細について、電話やメール等でお尋ねすることがありますので、連絡が取れるよう配慮してください。

学籍番号： _____ 名前： _____

「支給要件を満たすことを証明する書類」説明資料

以下(1)～(5)の質問について、「はい」か「いいえ」のいずれかに✓し、「いいえ」の場合は () の指示に従って枠内へ記入してください。 ※書ききれない場合は、別紙 (A4 用紙) に記載してください。

(1) アパート等の賃貸契約書の写しなど、自宅外に住んでいること証明する資料は提出しましたか？

はい

いいえ (→①②を必ず書くこと。)

① 提出できない理由：

② 経済的に独立していることの説明：

(2) 預貯金通帳の写しなど、仕送り額が確認できる書類は提出しましたか？

はい

いいえ (→理由を必ず書くこと。)

提出できない理由：

(3) 新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている場合の受給証明書等は提出しましたか？

はい

いいえ (→①②を必ず書くこと。)

① 提出できない理由：

公的支援を受けていないため。

② 家庭からの追加的支援が期待できない理由：

コロナウイルスの影響で父の会社が倒産し無職になってしまったため、追加的支援は期待できません。

(4) アルバイト先からの給与明細または振込口座の預貯金通帳の写し等は提出しましたか？

はい

いいえ (→①②を必ず書くこと。審査に必要ですので、できるだけ提出するようにしてください。)

① 提出できない理由：

アルバイトをしていないため。

② 「コロナ禍前後のアルバイト状況」と「本年度のアルバイト収入では、現在修学の継続が困難である理由」：

これまで学業を優先したため、アルバイトをしていませんでした。現在は、仕送りが減って生活が苦しいため貯金を切り崩しています。しかし、貯金も残りわずかとなり修学の継続が難しくなってきたため、来月からアルバイトを始め予定です。

(5) 奨学生証などの認定書の写しは提出しましたか？ (例：今年度の学内外の奨学金等を受給している証明書)

はい

いいえ (→理由を必ず書くこと。)

提出できない理由：認定書はありません。ただし、2021年度博士前期課程授業料減免制度に

※その他、特に伝えたいことがある場合は【様式1】の3. 申し送り事項に記入してください。採用されています。

※詳細について、電話やメール等でお尋ねすることがありますので、連絡が取れるよう配慮してください。

学籍番号： 32131999

名前： 多摩 美美